

伝統の継承、環境保全(農林水産業・食品産業)、教育機関との連携、食育・教育、女性の活躍

大地に学ぶ・伝統文化～つながる暮らしを

活動の経緯

都市から山村へ移住した家族に山野草の会の方からまぼろしの花と言われる紫草(ムラサキ)の草木染に親しみながら種を繋いでほしいと声をかけられたことをきっかけに、平成30年度より地域の生活の知恵や技術の共育実践に取り組む。

活動の概要

ムラサキ保存・活用に向けた人材育成、ムラサキの販売を行う「ひのはらムラサキプロジェクト」及び山の暮らし生活体験を行う「湯久保の暮らしプロジェクト」、小学校での「ふるさと檜原学習」を実施。



紫根染ワークショップ



柚酵母でパン作り教室

活動の成果、主な実績等

- 平成30年度に「ひのはらムラサキプロジェクト」を発足し、令和元年度よりムラサキの紫根などを販売(年間平均10kg程度)するほか、栽培技術研修を実施。
- 「湯久保の暮らしプロジェクト」は令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響により解散した「一般社団法人湯久保宿」の活動の一部を引継ぎ、ボランティア会員の下で体験活動を実施し、令和5年度を目途に古民家の整備を実施。
- 「ふるさと檜原学習」は平成30年度から実施。